



2018年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年5月11日

上場会社名 共同ピーアール株式会社

上場取引所 東

コード番号 2436 URL https://www.kyodo-pr.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷 鉄也

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役コーポレート本部本部長 (氏名) 西井 雅人 TEL 03-3571-5172

四半期報告書提出予定日 2018年5月11日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2018年12月期第1四半期の連結業績（2018年1月1日～2018年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年12月期第1四半期	1,292	27.6	113	283.1	111	303.9	97	320.2
2017年12月期第1四半期	1,013	△6.3	29	△48.3	27	△56.0	23	△59.6

(注) 包括利益 2018年12月期第1四半期 95百万円 (404.1%) 2017年12月期第1四半期 19百万円 (△65.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年12月期第1四半期	77.38	75.19
2017年12月期第1四半期	18.85	18.62

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2018年12月期第1四半期	2,494	1,275	50.9
2017年12月期	2,113	1,008	47.5

(参考) 自己資本 2018年12月期第1四半期 1,268百万円 2017年12月期 1,003百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2018年12月期	-	-	-	-	-
2018年12月期(予想)	-	0.00	-	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2018年12月期の連結業績予想（2018年1月1日～2018年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,110	9.1	95	19.6	92	21.3	78	29.5	62.57
通期	4,500	2.8	300	13.4	295	14.3	248	12.4	197.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2018年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、2018年3月5日に払込が完了した第三者割当増資による株式数の増加を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2018年12月期 1 Q	1,357,532株	2017年12月期	1,260,000株
② 期末自己株式数	2018年12月期 1 Q	30,426株	2017年12月期	30,365株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2018年12月期 1 Q	1,258,836株	2017年12月期 1 Q	1,229,655株

（注）当社は、第三者割当増資により2018年3月5日に発行済株式数が97,532株増加し、1,357,532株となっております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2018年1月1日～2018年3月31日）における日本経済は、雇用状況や所得環境の改善が続く中で、企業の設備投資増加を受け、緩やかな回復を続けました。

こうした中で、当社グループは、前連結会計年度に引き続き、新規リテイナー契約の獲得及び既存・新規顧客からのオプション&スポット案件の獲得に注力いたしました。

リテイナー案件に関しては、海外クライアントのPR活動案件を新たに受注するなど、リテイナー契約先数が前年同期比増となり、オプション&スポット案件の売上高も前年同期比増となりました。ペイドパブリシティ案件に関しては、大型の広告出稿により、前年同期に比べ大幅な増加となりました。これらの結果、売上高は前年同期を279百万円上回りました。

利益面につきましては、売上高増加に伴い、売上総利益が前年同期に比べ76百万円増加いたしました。また、前年同期に比べ貸倒引当金繰入額が発生しなかった結果、販売費及び一般管理費が前年同期に比べ7百万円減少し、営業利益は、前年同期に比べ83百万円増加の113百万円となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、1,292百万円（前年同期比27.6%増）、営業利益113百万円（前年同期比283.1%増）、経常利益111百万円（前年同期比303.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益97百万円（前年同期比320.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,009百万円となり、前連結会計年度末に比べ261百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が140百万円、受取手形及び売掛金が82百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は484百万円となり、前連結会計年度末に比べ119百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券が108百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は2,494百万円となり、前連結会計年度末に比べ380百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,119百万円となり、前連結会計年度末に比べ123百万円増加いたしました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が11百万円、その他に含まれる未払費用が78百万円減少した一方、支払手形及び買掛金が100百万円、短期借入金が27百万円、前受金が64百万円増加したこと等によるものであります。固定負債は99百万円となり、前連結会計年度末に比べ9百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金の減少15百万円によるものであります。

この結果、負債合計は1,219百万円となり、前連結会計年度末に比べ114百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は1,275百万円となり、前連結会計年度末に比べ266百万円増加いたしました。これは主に、資本金が84百万円、資本剰余金が84百万円、利益剰余金が97百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は50.9%（前連結会計年度末は47.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年12月期の業績予想について、当第1四半期連結累計期間における業績は、現時点において2018年2月13日に公表した「平成29年12月期 決算短信」に記載の業績予想から変更はありません。

なお、業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	659,347	799,796
受取手形及び売掛金	959,886	1,042,665
未成業務支出金	28,235	62,150
繰延税金資産	78,187	77,392
その他	41,700	47,290
貸倒引当金	△19,570	△19,909
流動資産合計	1,747,787	2,009,384
固定資産		
有形固定資産	99,010	108,347
無形固定資産	22,435	21,815
投資その他の資産		
投資有価証券	63,107	171,650
破産更生債権等	127,176	127,176
その他	181,067	183,052
貸倒引当金	△127,176	△127,176
投資その他の資産合計	244,175	354,703
固定資産合計	365,621	484,865
資産合計	2,113,408	2,494,250
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	325,804	426,618
短期借入金	197,400	224,800
1年内返済予定の長期借入金	102,512	91,104
未払法人税等	57,663	16,536
前受金	27,631	92,138
賞与引当金	—	29,358
役員賞与引当金	4,960	—
その他	280,407	238,877
流動負債合計	996,378	1,119,433
固定負債		
長期借入金	51,290	35,320
役員退職慰労引当金	10,558	9,562
退職給付に係る負債	13,042	13,403
その他	33,862	41,438
固定負債合計	108,752	99,724
負債合計	1,105,131	1,219,158

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	419,900	504,899
資本剰余金	360,655	445,654
利益剰余金	217,944	315,357
自己株式	△16,100	△16,194
株主資本合計	982,399	1,249,716
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,272	14,790
退職給付に係る調整累計額	5,336	4,363
その他の包括利益累計額合計	20,608	19,154
新株予約権	5,270	6,222
純資産合計	1,008,277	1,275,092
負債純資産合計	2,113,408	2,494,250

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)
売上高	1,013,187	1,292,936
売上原価	416,378	619,863
売上総利益	596,809	673,072
販売費及び一般管理費	567,254	559,834
営業利益	29,554	113,237
営業外収益		
受取利息	10	5
受取賃貸料	705	345
その他	1	13
営業外収益合計	716	363
営業外費用		
支払利息	1,851	1,381
売上割引	191	173
為替差損	680	793
営業外費用合計	2,723	2,349
経常利益	27,547	111,251
特別損失		
投資有価証券評価損	899	—
特別損失合計	899	—
税金等調整前四半期純利益	26,648	111,251
法人税、住民税及び事業税	3,116	11,477
法人税等調整額	348	2,362
法人税等合計	3,465	13,839
四半期純利益	23,182	97,412
親会社株主に帰属する四半期純利益	23,182	97,412

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)
四半期純利益	23,182	97,412
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,388	△481
退職給付に係る調整額	△1,759	△972
その他の包括利益合計	△4,148	△1,454
四半期包括利益	19,034	95,957
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,034	95,957

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2018年3月5日付で株式会社新東通信から第三者割当増資の払込を受けました。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ84,999千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が504,899千円、資本準備金が445,654千円となっております。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2017年1月1日 至 2017年3月31日）

当社グループは、PR事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2018年1月1日 至 2018年3月31日）

当社グループは、PR事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。